

2006年10月31日 電波新聞

CSL 北九州サポートセンター開設  
富士通パーソナル製品窓口  
12月には800人に

富士通コミュニケーションサービス（CSL、東京都品川区、南昌宏社長）は27日、かねて準備していた「北九州サポートセンター（KSC）」を開設したと発表した。

KSCのサポート内容は、富士通パーソナル製品に関する窓口などで、住所は北九州市小倉北区浅野3-1-6。現在の要員数は540人で、06年12月には800人に増員予定。

センターの特徴は IP ネットワーク基盤の最先端コンタクトセンターシステム 非接触型手のひら静脈認証をはじめ、高度なセキュリティを確保 「ひと」にやさしい、働きやすい職場（スキルアップ教育ルームやコミュニケーションスペースの確保）など。

KSCでは、800人体制に向けて引き続き北九州市をはじめ周辺の地域で、採用活動を行っていく。

電波新聞社の子承をいただいて記事を全文掲載しております。